



Rotary
関ロータークラブ

2017-18 年度国際ロータリーテーマ RI 会長 イアン H.S. ライズリー
『ロータリー：変化をもたらす ROTARY: MAKING A DIFFERENCE』
2017-18 年度 関ロータークラブ会長 テーマ
『温故(50) 知新』 52 代会長 後藤信介

■ 会長 後藤信介 ■ 副会長 土屋佳久 ■ 幹事 岩倉宏幸



D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT

本日のプログラム 第 2496 回例会 2018 年 3 月 27 日 (火)

「健康づくり」

介護老人保健施設 センチュリー21 施設長・管理医師 加藤正夫様



ロータリー：
変化をもたらす

前例会の記録・第 2495 回 3 月 13 日(火)12:30

会員卓話「会長エレクト研修セミナーの報告」
会長エレクト 加藤浩二さん

- ◆開会点鐘
- ◆「我らの生業」斉唱
- ◆会長挨拶



皆さんこんにちは、本日の卓話の方を紹介させていただきます。会長エレクトの加藤浩二さんです。今日は3月10日の会長エレクト研修セミナーの報告をして頂きます。1年前私も三重県の一歩西にある伊賀、上野に2日間、研修に行きまして、非常に緊張感を持って研修を受け、いよいよ、会長が始まるのを自覚しつつ、長い帰り道を車で帰った思い出があります。今でもその時の緊張感を持って務めさせて頂いていますので、今後も宜しくお願いします。

さて話は変わりますが、4月24日が2500回例会ですが、平日の夜、夕方となると、仕事の関係で参加者が非常に少なくなる点や、その先、となるとゴールデンウィークに重なり、予定をすでに立てて見えませすし、4月3日は3クラブ合同の花見例会が関観光ホテルで有りますので、1か月に2度、関観光ホテルというのも、楽しみがありませんので、5月20日、日曜日18時からに変更して、開催させて頂きたいと思いま。案内は、関ロータークラブに1年以上在籍されて方と、在籍メンバーと家族の方に案内をさせて頂きたいと思いま。ご理解を宜しくお願いします。

さて、今年のNHKの大河ドラマ西郷どんは如何でしょうか。視聴率も近年では一番の高視聴を挙げているそうですが、私も毎週楽しみに見させて頂いています。今日は論功行賞をうまく使った西郷隆盛のアイデアについて話をさせていただきます。西郷隆盛といえ、まず思い浮かぶのは上野公園に立つ堂々とした銅像と思いますが、薩摩藩の下級藩士の息子でありながら倒幕運動の指導者となり、大総監府参謀として江戸城を無血開城させた西郷の功績は、歴史の1ページに深く刻まれています。「敬天愛人」は、西郷隆盛が生涯好んで使った言葉で、「天を敬い、人を愛する」という意味ですが、人と誠実につきあうことに関して西郷ほど真面目な人はいなかったと言われていいます。人を温かく包むその指導力で、明治維新のリーダーの座について西郷は、組閣をするにあたって、「功のあった人には禄、お金を与えて、能力のある人には位、名

誉を与えなさい」と言い、一人一人の個性にあわせて報酬を考えたそうです。財政的に苦しい明治政府は、とても全員に十分な給料が払えないという事情もあったらしく、そんななかでも政治家が不満を持たずに仕事をしてもらうには、功績や手柄を調べて、その程度に褒美を与える、西郷のアイデアが役に立ったのでしょう。このように論功行賞をうまく使った西郷の知恵は、現代の経営戦略の中でも生かせるかもしれませんね。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員 塚原清文
会員 49 名中 29 名出席 出席率 60.42%

◎ニコボックス委員会 委員 木村聡
会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日は会長エレクトの加藤浩二さんの卓話でございます。あと数ヶ月で新しいスタートを切ります。会員全員でバックアップしますので頑張ってください。本日の会長エレクト研修セミナーの報告よろしくお願ひします。

会長エレクト 加藤浩二さん・・・本日は先週土曜日に行われた「会長エレクト研修セミナー」の報告です。当日も、LINE で多くの皆様に励ましをいただき何とか修了証をもらう事が出来ました。今日は、よろしくお願ひ致します。

清水(公)、杉浦、酒井、清水(善)、林(隆)、林(昇)、山谷、高井、長尾、三輪、木村の皆さん・・・加藤浩二会長エレクト、RC の登竜門、会長エレクト研修セミナーご苦労様でした。本日は、その成果を心置きなく発表してください。皆、おおいに期待しています。

◆会員卓話「会長エレクト研修セミナーの報告」 会長エレクト 加藤浩二さん



第1セッション
ガバナーエレクト 木村 静之ガバナー「RI テーマ、地区活動方針について」国際ロータリー会長バリー・ラシンさんの紹介、所属はバハマのイースト・ナッソー・ロータークラブ。職業はフロリダ大学で保健・病院運営のMBAを取得し、医療教育機関である American College of Healthcare Executives でバハマ初の特別研究員となり、院長として37年間務めた医療機関 Doctors Hospital Health System を最近退職し、現

には顧問を務めています。1980年にロータリー入会 RI 理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。ロータリー最高の賞である RI 超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。国際ロータリーの次年度のロゴマークの意味は、バハナの海と情熱を意味する。そして、インスピレーションになろう“Be the inspiration”のテーマの意味については、ロータリーの奉仕とは、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。国際会議での声明では、ロータリーで、私たちは手を取り合って、協力すれば1人よりもずっと強くなれる事を知っている。私たちが行動します、夢想家ではなく実行する人の集まりです。私たちが持続可能な変化を生み出します。私たちの活動が終わった後にも末永く続く変化を！世界での変化、地域社会での変化は、私たちが決して会うことのない人や、人を含め、すべてに影響します。そして、おそらく一番大切なのは、自分自身の中での変化でしょう。マザーテレサは、かつてこう言いました。世界を変えたいなら、うちへ帰って家族を愛しなさい。まずは自分を変えることから始め、そこから外に向けた努力をせよ。とこれは、ロータリーという組織を支える際に、私たち全員が心に刻むべきことです。次年度の RI2630 地区のテーマ「理念をかかげ 意欲を喚起(かんき)し 共に行動」私たちが、職業奉仕という幹の中にある「奉仕の理念」をお互いにしっかりと掲げたいと思います。そして奉仕の理念を学ぶ場が「例会」であります。職業人としての倫理を向上させ、互いに切磋琢磨し学ぶ場が「例会」であります。例会のプログラムを大切に、例会への出席を大切にしましょう。例会によって理念が改めて会員に浸透されるのです。奉仕活動を担うのは個々の会員です。一人一人の会員を大切に、会員の奉仕に対する意欲を呼び起こすことができれば、ロータリーはより大きなことができ、地域社会でより良い変化を生み出すことができるでしょう。他のロータリアンの感動体験を聞きましょう。私たちがそこから意欲をもらいます。それはさらなる奉仕へのインスピレーションとなるはずです。

2018-19 年度 地区重点目標

- 1 「奉仕の理念」の浸透と例会の充実
- 2 会員基盤の強化、意欲の喚起
- 3 奉仕活動の充実
- 4 公共イメージと認知度の向上
- 5 ロータリー賞、RI 会長特別賞に挑戦しよう

第2セッション

PETS とは何か？

P= president 会長 E= elect T= training S= seminar

第3セッション

会員基盤強化とクラブの活性化

村橋 元パスとガバナー

各クラブが素晴らしい事業で会員の資質を上げることができれば、クラブに魅力が上がり、賛同する仲間が増えて、より増えたメンバーでより地域や人に奉仕できる活動が活発になることこそが、まさしく素晴らしいインスピレーションであると思う。そんな素晴らしい事業を行い、ロータ

リー賞にチャレンジして欲しい。会員拡大を行なって欲しい。女性会員、世界では25%、日本では8%、地区では2%

第4セッション

公共イメージと認知度の向上

ガバナーエレクト 木村 静之

まずはロータリーのイメージ戦略として、新しいロータリーのロゴマークを使って欲しい。行動を主体とした奉仕を推進することによって、公共イメージと認知度の向上が進めば、より多くの人材が集まり、それによりクラブの意欲の向上につながり、活動が活性化する。

ロータリーの認知度のアンケート、世界で調査 (2015 調査)

ロータリーを知っている 75%

ロータリーの活動を知っている 35%

以上のことから公共イメージと認知度を上げて行きたい。

第5セッション

ロータリー財団、地区補助金、グローバル補助金・奨学金・VTT、ポリオプラス・寄付の推進について

国際ロータリーのロータリー財団

国際ロータリーは会員からの会費によって支えられ収入並びに支出は100億円強の収支報告が出ております。そして、ロータリー財団は自発的な寄付によって支えられていて、2017年度の収支報告では収入が440億円に対して支出は、296億円(内訳:ポリオプラス40%、地区補助金・グローバル補助金37%)クラブと地区は、ロータリー財団から授与された補助金を活用して、より良い町や世界を築くための補助金プロジェクトを実施しています。そして当クラブでは来年度もまた、メンバーの堀部さんが次期は地区委員会の補助金小委員会の委員長になられるので、ご指導をいただきながら、補助金申請をさせていただきます。

第6セッション

社会奉仕、国際奉仕の活動方針、活動内容の説明がありました。また、インターアクト、ローターアクト、青少年育成、青少年交換、米山記念奨学についての目標と活動内容の説明がありました。

第7セッション

次期ガバナー補佐との懇談がありました。東海北陸道グループでは次期ガバナー補佐を各務原かかみのロータリークラブの在籍30年以上の可児昌則さん(可児モータースの代表)を交え、楽しく共に学びながらロータリー活動を行ないましょうと自己紹介と活動方針についてディスカッションを行ないました。

◆幹事報告

◎例会変更と休会通知

・可児 RC

◎台湾東部地震災害義捐金協力をお願い

◎地区研修・協議会のご案内

日時：4月14日(土) 11:30 受付開始

場所：岐阜都ホテル・国際会議場

※義務出席者には案内済み

次例会のご案内 4月3日(火) 18:30

「3クラブ合同花見例会」 於：関観光ホテル

担当：親睦活動委員会

例 会：毎週火曜日 12:30

例会場：岐阜県関市本町6-20 大垣共立銀行関支店2F

事務局：岐阜県関市平和通7-10-25 アメリア